

活動報告書

2024年4月 市川素

すっかり春になり、バタバタとする日々が始まりました。

今月の主な活動

4月6-7日に富岡製糸場で開催された観桜会で、繭クラフト体験のブースを出展させていただきました。1日目は繭で作るお花を、2日目は今年の干支である辰を参加者の皆さんと一緒に製作しました。予想に反して？今年も大盛況で下は幼稚園・保育園児から上は90歳の大先輩までたくさんの方に楽しんでいただけました。反省点として、辰年は難しい&辰に見えないというご指摘もいただいたので次回（12年後？）までには何かしら改善策を考えておきたいと思います。



4月20日には一ノ宮の貫前神社で、養蚕安全祭が執り行われ、今年の養蚕の豊作と安全を祈願しました。昨年は気候の影響もあり、体調を崩してしまうこともありましたが、今年は無事を期して挑みたいと思います。また、安全祭では養蚕農家の皆さんと久しぶりに顔を合わせることができました。冬の間はそれぞれ別の仕事をしているのですが、安全祭で顔を合わせることで、さあ養蚕が始まるぞ

という気持ちのスイッチが入りました。



その他、桑畑の雑草刈り、下仁田ネギの定植、研修先の農家さんで、こんにゃくの畑づくり、タラの芽の植え付け、ナス畑の畝立てなど春は大忙しの日々が続いていますが、楽しく乗り切りたいと思います。



○ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chiikiokoshi>)

(*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)